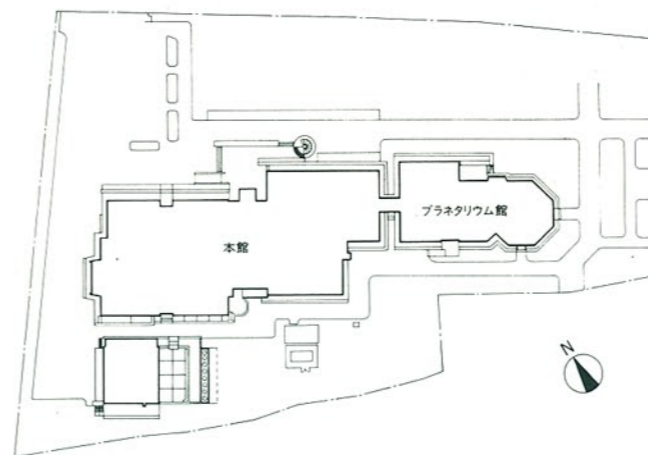




プラネタリウム



ホール



1階配置図



中央児童会館 金沢市法島町 ●竣工年度/S.51●構造/RC造 2階●延床面積/3,731㎡(3,747㎡)

昭和34年9月、県立の児童会館が現在の広坂公園内の木造平屋建の旧師団長官舎を転用して誕生したものです。その頃の会館だより第2号をひもとくと、「おじさん、これだけしかないの」という可愛いこどもの口許を見ていると、いつも胸が痛んでくる。——と記されてあるように誠に粗末なものでした。

時代の流れ、そして社会情勢の変わりと共に、児童福祉から児童の健全育成へと、これも多様化時代の波に乗って、ここに永年の夢であったこどもの城、県立中央児童会館が犀川の清流を前にし、遠くは医王の山なみを望む絶好の場所に昭和51年5月、こどもの日に根を下すことができました。

また、国際児童年を記念して56年春に小松、秋には七尾と県内に県立児童会館3館が設置されました。これからは、この3館を足場にこどもの健全育成をすすめるとともに、今後も大きな夢を見つづけたい。

新保知昭 (中央児童会館長)

